

奥沢中だより 壱

教育目標

学びの人 思いの人 育みの人



令和7年 12月 11日

No.9

世田谷区立奥沢中学校
校長 高林 敏彦

「しわす」を迎えて

※二次元コードからHPをご覧いただけます

校長 高林 敏彦

12月のことを「しわす」ということがあります。「師」が「走る」と書くこの言葉を皆さんご存じのことでしょう。この「師」は僧侶を表し、古くから12月は僧侶が法要を各地で行うため非常に忙しく、普段は落ち着いている僧侶が走るというところから「師走」となったというのです。

「しわす」の由来としては、他にも「年」が「果てる」「年果つ（としつ）」から「しわす」になったという説があります。「果つ」は古語で「終わる」「終了する」という意味があり、「12月は一年が終わる月」ということで「年果つ」と呼んでいたとのことです。

また、「為果つ（としつ）」「為すことが果てる」一年の最後にやるべきことをすべて終える「為し果つる月」からきたという説もあります。

いくつかの説を紹介しましたが、どの説も「なるほど」と感じるところがあるように思います。皆さんはどのように感じたでしょうか。いずれにせよ、一年の締めくくりとなるこの時期「しわす」をしっかりと過ごしたいものです。

さて、いくつかの説に出てきた「果てる」という言葉。「果てる」という言葉を使い「終わる」という漢字を使わなかったことについて、次のような説があります。

「果てる」というのは、「一定期間続いていたことが終わる」ということ。「終わり」というと、続きがないということになりますが、「果てる」という言葉には、一度終わってもう一度次につながるという意味があるとのこと。植物が育った一連のつながりの終わりが「果てた物」「果物」になる。だから、一年で植物そのものの寿命が終わってしまう稻などは「果物」と呼ばず、多年草、多年樹木の実を「果物」と呼ぶというのです。一年も、そこで終わってしまうではなく、次の年につながるという意味で、「一年が終わる」ではなく「一年が果てる」という言い方をしていたのです。

「果」の「終わった後にもう一度次につながる」という意味を踏まえて、考えてほしい言葉があります。それは「結果」です。2学期の期末考査が行われ、その答案用紙が「結果」として返却されたことだと思います。「結果」は「果」つまり、一度終わった後に次につながるものとなります。各先生方から、テストは終わった後が大事だ、と言われたと思います。「しわす」の語源となる「年果つ」「為果つ」と同じ「果てる」という言葉が使われている「結果」。12月（しわす）のこの時期に、次につなぐことを考え、行動してみるのも良いと思いますよ。

12月のおもな予定

1 月	全校朝礼 教育面談はじめ ～12/5 ⑤⑥カット 45×
3 水	学び舎合同経営会議
4 木	学校保健委員会
9 火	英検・漢検申し込み
10 水	英検・漢検申し込み 職員連絡会
11 木	専門委員会 45×
12 金	生徒協議会 45×
15 月	生徒会朝礼 避難訓練
16 火	学び舎あいさつデー
19 金	生徒会企画百人一首大会
24 水	大掃除
25 木	終業式

(12/1 全校朝礼講話より)

RJサークル

RJサークルのRJとは“Restorative Justice”=「修復的対話」です。「自分の心を開放し、考えていることなどを素直に発言したり、他の人の意見を受け入れたりすることを通して、お互いを尊重して話し合い、信頼関係を構築する。」ということを目的に、第1・第2学年が1年間に2回の活動を通して学んでいます。各学年5グループに分かれ、それぞれのグループ



に講師の方をお招きし、ゆったり和やかな雰囲気の中で対話が繰り広げられます。一つのテーマに沿って自分の考えをお話し、みんなにしっかり受け止めてもらったり、他の人の言葉にじっくり耳を傾けて共感の気持ちに向き合ったりと対話をすることで育まれる心を大切にしてほしいと思います。

不審者対応避難訓練

「不審者の侵入、校内での非常事態に対し、的確な情報を教職員・生徒に知らせる方法を確認する。」という目的で、避難訓練を行いました。不審者侵入を想定し、教室内でどのように対処すべきか考え、相談しながらバリケードを作りました。訓練の後半で代表の学級委員が職員室へ「バリケード無事設置・異常なし」の校内非常電話連絡を入れました。毎月の様々なスタイルの避難訓練での学びを生かしつつ、しっかり考えて行動できるよう、備えていくことが必要です。



フラワースクール 第1学年

学校支援コーディネーターの方にご尽力いただき、毎年行っているフラワースクールです。まずは土壌づくりです。11月28日にはボランティアの生徒とテニス部の生徒で草取りをしました。気持ちよく作



業に取り組んしてくれた姿にコーディネーターさんからお褒めの言葉をいただきました。12月10日(水)には1年生全員でチューリップの球根を植えました。1年生が初めて“先輩”になる来年の春、“後輩”になる新入生をチューリップで彩られた学校で迎えることができそうです。



<生徒の登校・下校の使用門変更のお知らせ>

仮設校舎での生活となり、2学期より「校庭西門（通用門）」を生徒の登下校で使用してまいりましたが、本来、工事が間に合えば仮設校舎使用当初より西門使用とのことでした。ようやく壁と街灯支柱の撤去が完了いたしましたので12月16日(火)より、下記の通り、変更いたします。ご確認の上、ご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

◇生徒登校・下校門⇒「西門」（クラブハウス前の門・1学期に使用していた門）

※西門は登校後から下校前までは施錠いたします。

◇日中等の保護者の方のご来校についてはこれまで通り「校庭西門（通用門）」をご使用ください。